



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年6月12日

上場会社名 株式会社Mマート 上場取引所 東
 コード番号 4380 URL https://www.m-mart.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)村橋 純雄
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)河合 弘一 (TEL) (03) 6811-0124
 四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の業績(2020年2月1日~2020年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	178	5.1	30	△20.8	30	△21.3	20	△25.1
2020年1月期第1四半期	170	6.4	38	2.6	39	47.0	27	47.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	8.34	—
2020年1月期第1四半期	11.14	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	1,197	876	73.2
2020年1月期	1,216	880	72.4

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 876百万円 2020年1月期 880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年1月期	—	—	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。2021年1月期(予想)については、当該株式分割後の金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の期末配当金および年間配当金は20.00円であります。

3. 2021年1月期の業績予想(2020年2月1日~2021年1月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	766	11.9	156	6.6	156	6.4	103	5.3	21.17

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。業績予想の「1株当たり当期純利益」は、当該株式分割後の金額を表示しています。株式分割を考慮しない場合の「1株当たり当期純利益」は42.34円であります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年1月期1Q	2,445,400株	2020年1月期	2,445,400株
2021年1月期1Q	65株	2020年1月期	65株
2021年1月期1Q	2,445,335株	2020年1月期1Q	2,445,354株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しているため、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自2020年2月1日至2020年4月30日)における世界経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大で、1920~30年代の大恐慌以来最悪の同時不況に直面しました。IMF(国際通貨基金)は4月14日の経済見通しで、2020年の世界経済の成長率をマイナス3.0%(前回1月時点はプラス3.3%)に引き下げ、リーマン・ショック後の金融危機に見舞われた2009年(マイナス0.1%)をはるかに超える悪化を予測し、大恐慌以来の景気後退に陥るとの見通しを示しました。

国内においても、政府は4月の月例経済報告で、景気について「急速に悪化しており、極めて厳しい状況」との判断を示しました(「悪化」の表現を使うのはほぼ11年ぶり)。新型コロナウイルスの感染拡大で経済活動の制約が強まり、消費や生産、雇用などの足元の指標が総崩れとなり、先行きも「極めて厳しい状況が続く」との見通しを示しています。

このような事業環境のもと、正常な流通促進を使命とするMマートは、コロナ禍による飲食店の休業等により、高品質にもかかわらず予想外の在庫に悩む卸売業者からの出品を実現させるための「緊急流通促進フェア」の開催に続き、余剰在庫商品を短期間で代金決済し、事業存続のための「手元流動性」を確保することが出来る「即金・即売市場」を緊急開設いたしました。また、感染拡大防止に必要な環境・衛生用品を適正価格で流通させ、医療機関・高齢者施設などに供給が行き届くよう支援するためのBnet「環境・衛生フェア」も開催いたしました。

こうした中、当第1四半期末における出店数は、新人営業員の戦力化が順調に進んだことに加えて、新型コロナウイルス感染拡大防止で緊急事態宣言が発令され、リアル取引が困難となる中、インターネット取引へのニーズが高まったこともあり、出店型のマーケットプレイス市場であります「Mマート(食材を取扱う市場)」は974店(対前年同月比66店増)、「Bnet(食材以外を取扱う市場)」も287店(同60店増)と順調に増加しました。

なお、買い手会員数は、従来はMマートの会員のみを表示していましたが、昨年5月末より、BnetなどMマート以外の会員も統合するとともに、倒産・廃業など実質的な取引がなくなった会員を整理して、より正確な会員数に改めたことも加わり、161千社(対前年同月比36千社増)と増加しました。新規の買い手会員数は、インターネット取引へのニーズの高まりもあり、毎月1,000社程度の増加が続いています。

一方、総流通高はコロナ禍の影響で、1,192百万円(対前年同期比272百万円減)となりました。食材関連では、コロナ禍の影響で飲食店やホテル・旅館向け流通高が大きく減少する一方で、スーパー・コンビニ・弁当宅配業者向けの流通高は増加しています。食材以外でも、環境衛生用品(マスク・手袋・消毒液等)やデリバリー容器等の流通高が増加しています。

全体としては、流通高の減少面の方が大きいものの、当社の収益の柱は毎月固定の出店料であることから、当社の業績に大きな影響を与えるまでには至っておりません。

以上の結果、当第1四半期累計期間の営業収益は、出店型サイト「Mマート」や「Bnet」の伸びを主因に、178,850千円(前年同期比5.1%増)となりました。一方、利益面では、人員増に伴う人件費や採用手数料等の営業費用の増加もあり、営業利益は30,849千円(前年同期比20.8%減)、経常利益30,911千円(前年同期比21.3%減)、四半期純利益は20,401千円(前年同期比25.1%減)となりました。

なお、セグメントの業績は、セグメント情報を記載していないため省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産は1,197,084千円となり、前事業年度末に比べて19,601千円の減少となりました。これは主に、売掛金が1,382千円増加したものの、現金及び預金が18,287千円、営業未収入金が1,716千円減少したことによるものです。

(負債の部)

負債につきましては320,815千円となり、前事業年度末に比べ15,549千円減少しました。これは主に、その他(前受金)が9,202千円増加したものの、未払法人税等が20,734千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては876,268千円となり、前事業年度末に比べ4,051千円減少しました。これは主に、利益剰余金につきましては四半期純利益を20,401千円計上したものの、配当金を24,453千円分配したことにより、4,051千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期の業績予想につきましては、2020年3月16日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しているため、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,014,199	995,911
売掛金	19,801	21,183
営業未収入金	103,961	102,244
その他	11,367	10,411
貸倒引当金	△3,299	△3,872
流動資産合計	1,146,029	1,125,879
固定資産		
有形固定資産	4,220	5,412
投資その他の資産		
敷金及び保証金	58,691	58,423
その他	7,744	7,369
投資その他の資産合計	66,435	65,792
固定資産合計	70,656	71,204
資産合計	1,216,685	1,197,084
負債の部		
流動負債		
営業未払金	103,961	102,244
ポイント引当金	4,944	5,438
未払法人税等	33,519	12,784
その他	193,939	200,346
流動負債合計	336,365	320,815
負債合計	336,365	320,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	318,619	318,619
資本剰余金	260,782	260,782
利益剰余金	301,116	297,064
自己株式	△197	△197
株主資本合計	880,320	876,268
純資産合計	880,320	876,268
負債純資産合計	1,216,685	1,197,084

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年2月1日 至2020年4月30日)
営業収益	170,177	178,850
営業費用	131,218	148,001
営業利益	38,958	30,849
営業外収益		
受取利息	4	4
その他	386	63
営業外収益合計	390	67
営業外費用		
支払利息	62	—
その他	7	5
営業外費用合計	70	5
経常利益	39,278	30,911
税引前四半期純利益	39,278	30,911
法人税、住民税及び事業税	12,027	10,510
法人税等合計	12,027	10,510
四半期純利益	27,251	20,401

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当社は、2020年3月16日開催の取締役会において、株式分割の実施および株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当社株式の単位当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

2020年7月31日(金)を基準日とし、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたします。

<分割により増加する株式数>

①株式分割前の発行済株式総数	2,445,400株
②今回の分割により増加する株式数	2,445,400株
③株式分割後の発行済株式総数	4,890,800株
④株式分割後の発行可能株式総数	14,000,000株

(注) 今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年8月1日をもって当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数を現行の7,000,000株から14,000,000株に変更いたします。

<分割の日程>

①基準日公告日	2020年7月15日(水)
②基準日	2020年7月31日(金)
③効力発生日	2020年8月1日(土)

<1株当たり情報に及ぼす影響>

当該株式分割が前第1四半期累計期間の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	前第1四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)
1株当たり四半期純利益	4.17円	5.57円

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません